

よりよいこれからの生き方をお考えの方に。

ゆかり通信

YUKARI TSUSHIN

夏日号
Vol.98

2018年7月15日

この冊子はエデンの園ゆかり会
会員の方に年4回お届けしています。

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 高齢者公益事業部 **エデンの園**「ゆかり会」情報誌



特集 松山エデンの園

プロフェッショナル〈私の仕事を紹介します〉

interview 横尾 義郎

きらめきトピックス

医療法人 聖愛会
～松山ベテル病院 紹介～

再々放送予定

NHKドキュメント72時間
「海が見える老人ホーム」

7/29(日)NHK総合
午後 3:05～3:30

●ご入居までの流れ



待機登録とは

ご希望の居室タイプが満室の場合や将来的(2～3年)にご入居を計画されている場合に空室が発生した時点で優先してご案内する制度です。(登録は無料です)。また、新規計画や増築計画等の情報も優先的にお知らせします。ご入居をお考えの方は是非、ご登録をおすすめします。

浜名湖エデンの園 ☎0120-60-1055



近隣に総合病院聖隷三方原病院、聖隷予防検診センター、ホスピス、教会、大学などが建ち並ぶこの地は、医療・福祉・文教機関が集中した浜松市北部の総合医療福祉ゾーンとして名高く、真摯なサービスが提供されています。

2020年6月 新1・2号館開設予定

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/全額前払い方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●介護居室区分/全室個室 ●介護保険/浜松市指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、浜松市指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

宝塚エデンの園 ☎0120-87-1165



大阪・神戸にほど近い、宝塚の閑静な住宅街。ここは文化の息吹を感じ、四季彩りの景観や鳥たちの優しい囀りに心遊ばせる珠玉の地。宝塚エデンの園は、身体のリズムが自然に呼応するこの地で、歳月に磨かれ、周辺でも指折りの歴史を刻んでいます。

2012年9月撮影

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/全額前払い方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●介護居室区分/全室個室 ●介護保険/兵庫県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、兵庫県指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

松山エデンの園 ☎0120-459-165



穏やかで開放的な瀬戸内の海に面し、一年を通じて温暖な気候に恵まれている松山。正岡子規の故郷であり、夏目漱石の坊っちゃんでも名高いこの街は、古くから行政・教育・文化の中心として栄えてきました。

2017年7月撮影

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/全額前払い方式 ●入居時の要件/入居時自立(介護居室直接入居の場合は入居時要介護) ●介護居室区分/全室個室 ●介護保険/松山市指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、松山市指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

油壺エデンの園 ☎0120-37-4165



波間に映える夕陽、潮の香りと四季折々の風雅を今にとどめる富士の佇まい。ここ「油壺エデンの園」は、眼前に広がる景観と眺望のように、未来への展望が明るくひらけ、生きがいを育み、生活に彩りを添える住まいです。

2012年10月撮影

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/選択方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●居室区分/全室個室 ●介護保険/神奈川県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、神奈川県指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

浦安エデンの園 ☎0120-766-165



東京ベイエリアを代表する新都市として発展しつづける浦安市に、エデンの園が誕生。都心と近接している住環境は、あたらしい世代の方々が満足する充実した自立生活を送れるオアシスとなり、汐風が香る明るい街に豊かな老後が感じられます。

2013年7月撮影

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/全額前払い方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●介護居室区分/全室個室 ●介護保険/千葉県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、千葉県指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

横浜エデンの園 ☎0800-111-1165



都会の喧騒から離れた保土ヶ谷で、聖隷横浜病院の隣接地に建つ横浜エデンの園。基本理念に「ひとりひとりの笑顔のために」を掲げ、病院や福祉施設、在宅事業で培ったノウハウを集結し、お一人おひとりに合ったケアを提供できるよう努めます。最新のその時まで安らげる環境を。

2012年10月撮影

●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/選択方式 ●入居時の要件/入居時要支援・要介護 ●居室区分/全室個室 ●介護保険/横浜市指定介護保険特定施設(一般型特定施設) ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

藤沢エデンの園 ☎0800-888-2238



藤沢市の西部に位置する湘南大庭地区は緑あふれる空間と毎日の生活のための利便性が共存しています。周囲にはいくつもの公園が広がり、巡りゆく四季を感じながら、豊かな生活を送ることが出来る恵まれた住環境といえます。

2011年9月撮影

●施設類型/住宅型有料老人ホーム ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/選択方式 ●入居時の要件/入居時自立 ●居室区分/全室個室 ●介護保険/介護保険在宅サービス利用可 ●提携ホームの利用等/提携ホーム移行型
●施設類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ●居住の権利形態/利用権方式 ●利用料の支払い方式/選択方式 ●入居時の要件/入居時要支援・要介護 ●居室区分/全室個室 ●介護保険/神奈川県指定介護保険特定施設(一般型特定施設)、神奈川県指定介護予防特定施設入居者生活介護 ●一般型特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/2:1以上

ゆかり通信 [第98号]

2018年7月15日発行

企画・編集/社会福祉法人 聖隷福祉事業団
高齢者公益事業部 入居者募集センター
〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町218-26 聖隷ビル8階
TEL.053-413-3294(代) ☎0800-888-1765 (いひなろうこ)
発行人/中安 章人

本紙に掲載されている写真は全てご本人のご了承をいただいております。



ケアサービス課内はもちろん、食事や生活サービス課などのスタッフともミーティングを行い、毎日情報交換をしています。



作業中、いつでもご入居者の様子に気を配ります。

とはいえ、介護の仕事は甘くありません。「最初は本当にダメでした(笑)。食事の介助などは難しく、緊張するし遅いし下手だし…。ご入居者に、本当に申し訳ないと思いましたが、致命的だったのは声です。小さくてもご入居者に伝わらないこともしばしば。ご入居者が穏やかに過ごしていただくための介護なのに、逆に不安にさせているのかも…。自問自答する日々が続きました。」

それでも、仕事をしながら学校に通い、技術や知識を学んでいくうちに仕事に自信が持てるようになり、ご入居者との信頼関係が生まれてくるように。「朝の挨拶で、すぐ笑顔をいただけたら、夕方には『何時までいられるの?』と聞いてくださる方も…。ご家族から『横尾さんなら安心ね』と言っていただけだった時は本当に嬉しかったです。」

現在、横尾は介護棟でフロアリーダーを務めます。リーダーとして心掛けていることは何でしょうか。「目標に掲げているのは『観察と傾聴』です。ご入居者の多くは言いたいことをうまく話すことができません。相手の話を傾け、表情や態度を観察し、親身になって話を聴くよう心掛けています。そうすることで、ご入居者の小さな異変にも気づくことができ、内容によっては看護師など、他職種と連携し対応できるようにしています。また、職員同士が対立したり、イライラしたりすると、



「一人ひとりに寄り添う介護を目指しています」と横尾。

ご入居者に必ず伝わってしまいます。聖隷の基本理念である『隣人愛』を、『職員愛』に置き換えて、普段から職員同士が意見交換しやすい雰囲気づくりや、相手を理解しフォローし合う関係を築く努力も大切だと思います。」

そんな横尾に今後の目標について聞いてみました。「これからも、目の前のご入居者一人ひとりと向き合い、一生懸命に対応していくだけだと思います。その結果、すべてのご入居者に『松山エデンの園に入居して良かった』と言ってももらえるような介護ができれば…僕にとって、こんな嬉しいことはないですね。」



松山エデンの園 園長
栗田 昌宏 (くりた まさひろ)

メッセージ

小暑を過ぎ、夏本番を迎えました。ゆかり通信をご覧の皆様におかれましては、暑さに負けずご活躍のことと存じます。

松山エデンの園のケアサービス課職員につきましてはご紹介させて頂きます。今回表紙を飾りました、横尾義郎は、記事の中にも書かれておりますとおり、今までのキャリアを捨て、介護職を未経験から学び、日々の努力を重ねながら介護福祉士の資格を取り、入職した時の熱い思いと優しい気持ちをもって現在フロアリーダーとして活躍しています。

松山エデンの園の理念である「明るく楽しく共に輝いて生きる」からご入居者一人ひとりと向き合い充実した日々をご生活いただけるよう職員一丸となって取り組んでいます。ゆかり会員の皆様、松山エデンの園に是非ご見学にお越しください。

Interview
プロフェッショナル
私の仕事を紹介します

[PROFILE]

松山エデンの園 ケアサービス課
横尾 義郎 (よこお よしろう)
愛媛県松山市出身 43歳 介護福祉士
とび職・行政書士を経て、2013年 松山エデンの園
入職 ケアサービス課歴5年
誰かの役に立つ仕事をしたいという熱い思いで行政書士として開業するも、理想と現実のギャップに苦しみ挫折。たまたま見つけた求人広告で松山エデンの園の企業方針に感銘を受け、未経験で介護の世界へ。ケアサービス課で働きながら、介護福祉士の資格を取得。現在に至る。趣味:ドライブ・旅行

「松山エデンの園に入居して良かった」と喜んでもらえる介護を目指して。

穏やかな瀬戸内の海に面した愛媛県松山市。1年を通して温暖な気候に恵まれ、松山城を中心とした城下町や、日本最古の名湯とされる道後温泉、正岡子規や夏目漱石ゆかりの地としても知られています。そんな松山市の中心から車で約15分。「松山エデンの園」は海と山に囲まれた緑豊かな場所にあります。

「介護の仕事は天職かもしれないですね(笑)」と話すのは、松山エデンの園 ケアサービス課の横尾義郎。松山エデンの園は「入居時自立」だが介護が必要になった時には、ケアサービス課が生活をサポートする。ケアサービス課の仕事は、食事やお風呂、トイレなどの身の回りのことから、散歩や買い物、四季折々の行事やその企画まで、一般居室から介護居室に移されたご入居者が、安心して快適に過ごするためのサポートが中心。「もちろんラクな仕事ではありません。でも入職して5年、二度も辞めたいと思ったことはないんです」。以前は行政書士として、松山市内で事務所を構えていた横尾。ご依頼者の期待に応えるべく、寝る間を惜しんで働いていました。「でも、4日間で5時間しか寝ていないこともあって…。あまりの激務に限界を感じて



お休みのご入居者の様子も定期的に確認。

いたある日、松山エデンの園の人材募集広告が目留まりました。

人材募集広告の言葉で
介護職への転職を決意

募集要項にあったのは「年齢・性別・経験の有無を問わず人材を募集し育成する」という言葉。「この広告を見た時、運命を感じました。養護教諭だった母の影響で、漠然と自分は福祉関係の仕事が向いていると感じていた横尾。今までのキャリアを捨て、無資格、未経験から介護職に転職することを決意したといいます。

エデンの園から



シニアライフセミナー 2018夏in松山、開催決定!!

愛媛大学大学院の医学博士・谷向知教授と姫路聖マリア病院の地域連携室・得居みのり室長をお迎えして『認知症ピフォーアフター』『高齢期のすまい方』と題し、認知症の理解を深める講演会を開催いたします。ご予約制となっておりますので、参加ご希望の方は下記フリーコールまで、ぜひご連絡ください。

日時 2018年7月30日(月) 13:00～15:30(予定)

場所 愛媛新聞社本社 1階ホール(愛媛県松山市大手町1丁目12-1)

定員 100名 **参加費** 無料

ほのぼのカフェ・無料体験会を開催いたします!

毎月1回食堂をカフェにして、淹れたての珈琲、手作りのお菓子、ケーキセットなどを提供する『ほのぼのカフェ』!元気なご入居者はもちろん、介護棟に住替えられたご入居者にも楽しんでいただいております。

ゆかり会員様限定で9月26日(水)(予定)に開催するほのぼのカフェに無料でご招待します。食事サービス課職員による手作りのお菓子が並ぶこの機会を、ぜひお楽しみください。参加ご希望の方は下記フリーコールへお気軽にお電話ください。



松山エデンの園からのお知らせ

昼食付見学会

参加費無料

12時20分～ 園内見学 平日のみ開催

13時00分～ 昼食体験 ※2日前までにお申し込みください。



昼食の一例です。当日メニューとは異なります。

お問い合わせ 詳細につきましては、フリーコールにお問い合わせください。
[月～金曜日 9:00～17:00 土・日・祝を除く]

フリーコール 0120-459-165

募集対象

空室情報

2

2018年7月1日現在

空室入居可能

きちめき トピックス

「医住近接」
安心の秘密
をご紹介します。



医療法人聖愛会 事務局長 手嶋淑雄(左) / 松山ペテル病院 院長 中橋 恒(右)

松山エデンの園の協力医療機関
医療法人 聖愛会
社会福祉法人 聖隷福祉事業団
松山ペテル病院 × 松山エデンの園
ご入居者により安心・安全な医療を目指し、
パートナーシップをさらに強化!
(取材: 聖隷福祉事業団 高齢者公益事業部 神谷 裕子)

松山ペテル病院の中橋院長と 手嶋事務局長にお話を伺いました

神谷:松山ペテル病院は、松山エデンの園から連絡通路を通れば数分で行ける至近距離にありますね。

手嶋局長:そうですね。通路には屋根があるので雨が降っても傘の必要がありませんし、道もキレイに舗装されているので、車椅子の方も安心して通ることができます。松山エデンの園のご入居者の中には、この病院が隣接しているのを見て入居を決めたという方も少なくないんですよ。

中橋院長:1980年に松山エデンの園が開園し、その2年後に松山ペテル病院が建てられました。付属病院ではありませんが、松山エデンの園とは業務提携を結んでおり、年2回の定期健康診断のほか、高齢者にとって気になる疾病、血圧、ガンなどの治療やリハビリテーション、訪問診療などを行っています。ご入居者にとってもこの安心感はかなり大きいと思いますね。

神谷:松山ペテル病院の特徴を教えてくださいませんか?

中橋院長:もともと松山ペテル病院は、「心身共に病んでいる患者さまを全人的にケアするホスピス精神」を基本理念として生まれました。この理念のもと、地域の

かかりつけ病院として地域医療に貢献するのはもちろん、愛媛県初のホスピス病床を手掛けたり、在宅での医療、療養、介護を継続的にサポートできる体制を積極的に整備してきました。最近では、病気になる

て介護が必要になっても、病院ではなく在宅での医療、療養、介護を希望される方が増えています。松山エデンの園のご入居者にも、その人らしさを大切にしたいケアのできる病院として、お役に立てると思っています。

神谷:手嶋事務局長は、エデンの園の経営母体である聖隷福祉事業団から松山ペテル病院に向向されていますが、今後の協体制はどう変わると思われますか?

手嶋局長:病院の医療、看護などで、病院のスタッフとエデンの園のスタッフとのカンファレンスがより多く行なわれるようになると思います。また、外部の講師を呼んでの勉強会などを、共同で開催することも始めています。すでに、松山エデンの園の職員がペテル病院のソーシャルワーカーに、ご入居者の入院期間や手続きなどの相談もできるようなっています。今まで以上に幅広い協力体制でご入居者を支援することができると思いますので、ご期待ください。



雨が降っても車椅子で移動できる連絡通路



隣接した2施設外観
松山ペテル病院(左)と松山エデンの園(右)



『神乃室也』
ペテルとはキリスト教の「神の家」という意味
西村清雄(にしむらすがお)書
松山市名誉市民、
日本初の讚美歌「山路こえて」作詞者